

## 第6回 四日市市都市総合交通戦略協議会 議事録

1. 開催日時 平成 25 年 5 月 30 日(木)14:30 ~ 17:00

2. 開催場所 本町プラザ 1 階ホール

3. 出席者及び欠席者の氏名(いずれも敬称略)

(1) 出席委員(23 人 うち代理出席 3 人)

名城大学理工学部社会基盤デザイン工学科教授	松本 幸正
三重交通(株) 四日市営業所長	高田 和昭
三岐鉄道(株) 取締役鉄道部長	雨澤 隆生
NPO 法人生活バス四日市 理事長	西脇 良孝
近畿日本鉄道(株) 鉄道事業本部 企画統括部 営業企画部長	福嶋 博
東海旅客鉄道(株)三重支店 管理課 係長	伊藤 正善(代理出席)
四日市市自治会連合会	若尾 伸一
神前地区まちづくり推進委員会 自主運行バス神前高角線見直しプロジェクトリーダー	佐野 しのぶ
桜ボランティア協会 副会長	近藤 靖彦
四日市南警察署 交通官	稲垣 賀洋
国土交通省三重河川国道事務所 調査第二課長	中川 哲也(代理出席)
国土交通省北勢国道事務所 副所長	西村 栄司
国土交通省三重運輸支局 首席運輸企画専門官	山本 博康
三重県地域連携部交通政策課 課長	原田 孝夫
三重県県土整備部都市政策課 課長	中嶋 中
三重県四日市建設事務所 副所長兼保全室長	高橋 建二
(公社)三重県バス協会 専務理事	星野 雅則
(一社)三重県タクシー協会 専務理事	景山 和
(一社)三重県トラック協会 業務部長	西口 豪時(代理出席)
三重交通労働組合 四日市支部長	伊藤 由幸
四日市市都市整備部 理事	舘 英次

(2) 欠席委員(2 人)

伊勢鉄道(株)常務取締役総務部長	服部 桂吾
四日市商工会議所 総務部長	伊藤 克己

(3) 出席オブザーバー

国土交通省中部地方整備局建政部都市整備課長	福田 光祐
国土交通省中部運輸局鉄道部計画課長	夏目 昌亮
三重県警 交通企画課補佐	堀井 達也
三重県警 交通規制課 調査官	山澤 正和

(4) 事務局

市都市整備部道路整備課 課長	中村 善幸
市都市整備部道路管理課 課長	市川 孝夫
市環境部環境保全課 課長	人見 敏和
市都市整備部都市計画課 課長	山本 勝久

政策推進監	清水 智裕
事業調整監	伴 光
総務・交通グループ	秦 英博、蟹江 伸次郎、大原 喜美、小口 浩子
政策グループ	川尻 裕司

#### 4. 配付資料

##### 【事前配布資料】

事項書、委員名簿、協議会規約

資料 - 1 四日市市都市総合交通戦略に基づく平成24年度の取組み実績一覧表

資料 - 2 四日市市都市総合交通戦略に基づく平成24年度の取組み実績位置図

資料 - 3 平成24年度取組み実績及び平成25年度の取組み予定調査票

##### 【当日配布資料】

資料 - 4 四日市市都市総合交通戦略協議会 今後のスケジュール(案)

参考資料 - 1 四日市市都市総合交通戦略に基づく平成24年度の取組み実績一覧表  
【戦略項目順に表記】

関連資料 - 1 鉄道に関する国の補助メニューについて

関連資料 - 2 広報よっかいち特集号(平成24年11月上旬号)

三重交通株式会社(株)提供資料(四日市地区バスロケーションシステム)

北勢国道事務所提供資料(北勢国道事務所管内図)

#### 5. 会議傍聴者等3人

#### 6. 山本都市計画課長あいさつ(内容省略)

#### 7. 会議公開及び議事概要公開の報告 了承

#### 8. 委員紹介について

#### 9. 議事

##### (1) 四日市市都市総合交通戦略に基づく施策の取組み状況について

平成24年度の取組み実績報告及び平成25年度の取組み予定について

資料に基づき、市から説明(資料1～3 No1～No21)

##### (質疑応答)

座長： サイン計画で設置された案内看板について夜も見えるようにするために、照明はどうなっているのか。

事務局： 近鉄四日市駅周辺で設置した矢羽型照明については、案内板の上に照明を設置している。

座長： JR四日市駅前に設置された総合案内板はどうか。

事務局： 総合案内板には照明は設置していないが、駅前広場の照度により、十分対応可能と考えている。

A 委員： 新名神高速道路の開通(滋賀県)によって東名阪自動車道四日市ICは全国的にも渋滞のメッカとなっている。そのため四日市市内の市道も影響して渋滞している。物流業界

としても円滑な運送を確保するためにも、また環境の側面からも、現在の道路交通の流れをスムーズにしてほしい。よって、道路渋滞の解消のためにも北勢バイパスや新名神高速道路の早期完成をお願いしたい。

事務局： 北勢バイパスや新名神高速道路などの広域幹線道路は本市にとっても重要な路線である。今後も早期完成に向けて国等へ要望する。早期完成には用地取得がポイントとなることや埋蔵文化財への対応もある。

B 委員： 北勢バイパスの整備進捗についてあまりにも遅い。各地区の説明会でもお願いしているがもっと早く整備していただきたい。

C 委員： 北勢バイパスについては、現在、ハイテク工業団地周辺まで整備をしてきており、今後として平成 26 年度末までに市道日永八郷線まで供用予定としている。地元とも調整しながら今後とも鋭意事業進捗を進めたい。

座長： 自転車ネットワーク計画を策定されたとのことであるが、駐輪場整備など放置自転車を含めた駐輪場の施策はあるのか。

事務局： 現在、本市で管理している近鉄四日市駅周辺の駐輪場については、放置自転車も収容しているが、全体として利用率が 50% 弱であり、あまり高くない状況であるため、現時点では新たな駐輪場整備の必要性は低い状況である。

#### 引き続き委員（交通事業者）から説明（資料 1～3 No22～No34）

（質疑応答）

座長： セーフティパスの実績は 11 件であるが認知はどうか。

D 委員： 公安委員会の協力を得て運転免許の返納時に一定の案内はしていただいているところである。

E 委員： 免許更新時などにおいてセーフティパスの案内はしているが、セーフティパスを購入するほどのバスの利用頻度がないのが実情のようである。よって、免許証の返還がなされてもセーフティパスの購入が進んでいないのが現状である。現在、返納に関するメリットは他にはない。

#### 引き続き委員（交通事業者以外）から説明（資料 1～3 No35～No52）

（質疑応答）

座長： 資料 3（P43）の神前地区まちづくり推進委員会における自主運行バスの取り組みについてであるが、乗ることが目的ではなく使うのが目的であり、まさに行政ではできない取り組みである。今後もこうした行き先など目的を持ったバスの利用促進の取り組みを進めてほしい。

#### 座長からこの際であるので他に質疑がないか確認

（質疑応答）

A 委員： 大型トラックと自転車の悲惨な事故を防ぐためには、子どもの時からの講習が必要であり、運動場整備の関係で学校では過去に 1 度実施しただけであるが、警察や学校と協力して今後やっていけたらいいと考えている。

A ガーバ- : 交通事故防止対策として、三岐鉄道や近鉄においてハイキング企画を実施していただいている。この取り組みとしては良いことであるが、四日市市外の人に参加する場合、交通ルールの遵守をどのように指導されるのが課題である。今後、イベントハイキングなどを企画される場合、交通ルールの遵守を一言アナウンスしていただければと考える。

F 委員 : イベントのコース設定の段階から交通ルールのお願いをしたり、添乗員への指導を行っている。

G 委員 : 近鉄さんとほぼ同様である。また、大きな道路を横断する時には、回り道をしてでも横断歩道を渡るようコースを設定している。

座長 : 地域の方々には案内されているのか。

事務局 : 地域の案内人協会が協力していただいている。

座長 : 委員の皆さんに言えることであるが、次年度から調査表を作成する際の留意点として効果や、参加人数などのアウトプットくらいは意識して記載してほしい。

事務局 : P D C A サイクルに基づき検証し、進捗を含めて、チェックを加えながらアウトプットを用意し、来年度に対応していけるようにしていきたい。

B ガーバ- : 都市総合交通戦略については、全国で約 60 の都市で策定されている状況である。当初策定は 5 年前であるが、当時から年数も経過して都市構造に変化が生じ、戦略自体の見直しが必要となってきた都市もある。交通戦略も、今年度から取り組んでいる都市の再構築、リノベーション施策の一部となってくる。これだけ多くの立場の皆さんが集まっているのだから、まちづくり全体として考えることが可能となってくるので、今後もご協力をお願いしたい。

事務局 : 都市計画マスタープランでも 1 つペンディングとなっているものが災害時、大規模地震を想定したまちづくりについてである。浸水想定が変わると交通のあり方も変わってくる要素もあり、戦略を 5 年ではなく 3 年で見直すことも考えていかないと感じている。

座長 : 場合によっては交通戦略の中間見直しということも考えていく必要があるといった事務局からの提案である。

H 委員 : 郊外の住宅団地では高齢化が進んでおり、団地によっては丘陵地のため道路勾配もきついところがあるためフリーバス停にすることも検討していただきたい。

座長 : フリーバス停というニーズがある。公共交通の利用促進、交通弱者の移動手段確保という視点と、交通安全という重要な視点とをうまく調整しながら、実現できることについては皆さんの協力をお願いしたい。

今後のスケジュール案について (資料 4)

事務局より説明 了承

(2) その他について

事務局より説明

#### 10. 会長挨拶

長時間にわたり、取組実績の報告をいただきありがとうございました。大変参考になった。他の皆さんがどんな施策を実施しているのが参考にしていただくとともに、情報共有ができた。今後とも、交通に関して議論する場として、この協議会を運営していきたい。皆さんの協力をいただき、よりよい四日市の交通環境のために取り組んでまいりたい。本日はありがとうございました。

以上